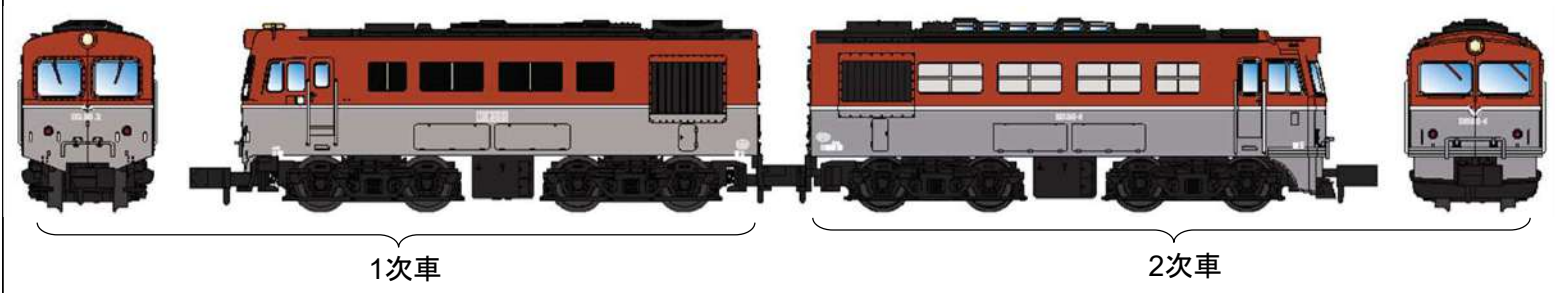


A8900	DD50-3+DD50-4 標準色 米原機関区 2両セット	予価: 18,920円(本体価格17,200円)
		JANコード: 801741 カートン内入数: 24

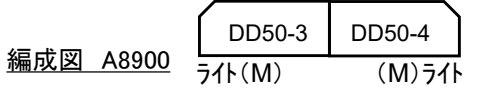
A8905	DD50-1+DD50-3 ぶどう色 富山機関区 2両セット	予価: 18,920円(本体価格17,200円)
		JANコード: 115879 カートン内入数: 24

商品形態	Nゲージ塗装済完成品(素材:ABS樹脂製 対象年齢:14歳以上 2両用紙ケース入り)
実車	DD50形ディーゼル機関車は日本初の幹線用ディーゼル機関車です。動力伝達方式は1050PSエンジンと発電機を組み合わせた電気式が採用されました。片運転台であること、単機では牽引力が不足することから2両を背中合わせに連結した重連運転を中心に運用されました。1次車3両は1953年に製造されました。2次車3両は翌1954年に製造され前面が角ばったデザインとなりスカートが取り付けられ印象が大幅に変わりました。登場当初はぶどう色2号に白帯を巻いた姿でしたが、1964年ごろに車体上半分が朱色4号、下半分がねずみ色1号のディーゼル機関車標準色に塗り替えられました。
商品概要	・マイクロエースディーゼル機関車シリーズの更なる充実 ・2両ともモーター搭載の動力車 ・ヘッドライト点灯

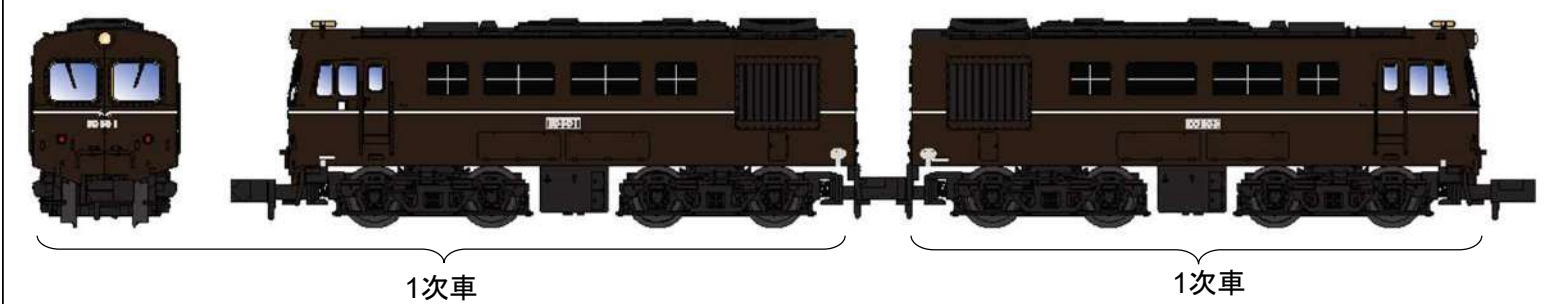
朱色4号+ねずみ色1号のDL標準色



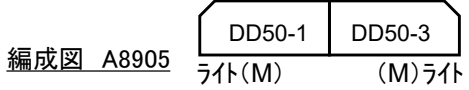
- 1次型と2次型の異なる形態が両方楽しめるセット
- ヨンサントオ改正で米原機関区に転属した頃の姿



ぶどう色2号+白帯の登場時塗装



- 個性的なデザインが際立つ1次型のぶどう色仕様をマイクロエースで初の製品化
- 1962年後半、北陸トンネル開通に伴って富山機関区に転属した頃の姿



オプション	なし
付属品	なし